

# 目標達成のための事業枠組み(案)

(アンケート調査やこれまでの市計画書により、現状の問題点やニーズを把握し、それらを解決するための事業枠組み(案)を作成)

## 目標

### 歩いて楽しい回遊性の高いまち

- ▷ 立地を活かした集客拠点整備
- ▷ 草津川跡地の整備
- ▷ 歴史的な街並み整備
- ▷ 通りの特徴を活かした歩行空間整備
- ▷ イベント情報等の情報発信など

### 個性的で魅力のある店舗が集積するまち

- ▷ 駅前の情報発信機能の強化
- ▷ 低未利用地等を活かした商業施設整備
- ▷ 空き店舗等を活用した魅力店舗の誘致
- ▷ 歴史的な街並みの再生と魅力店舗の誘致など

### 幅広い世代が交流するまち

- ▷ 地域やNPO等の市民活動拠点づくり
- ▷ 市民交流拠点としての草津川跡地の整備
- ▷ 市民・事業者・行政によるエリアマネジメントの仕組みづくり
- ▷ 中心市街地の交通利便性の強化など

## 取組みの方向性 (方向) △ 検討テーマ

**みどり・うるおい**  
(草津川跡地を中心に、まちなかを豊かなみどりとうるおいのある空間として整備を進めます。)

**情報発信の強化**  
(まちなかの情報を集約する仕組みと、新たな発信機能の整備を進めます。)

**歴史資源の活用**  
(街道・宿場町等の歴史的資産を活かして町家や蔵などの空き店舗・空き家等の活用を進めます。)

**魅力店舗の誘致・支援**  
(まちなかの会社による新たなテナントミックスの整備や空き店舗の有効活用による魅力店舗の誘致に加えて、既存の店舗の魅力向上させる取組みを支援します。)

**魅力ある商業空間作り**  
(店舗レイアウトの統一、店舗看板配置・デザインの統一、アーケードの統一等の街並み空間向上のための空間整備を進めます。)

**ユニバーサルデザイン**  
(誰もが安心して訪れ、使うことのできるまちなかの空間整備を進めます。)

**子育て・高齢者暮らし応援**  
(子育て世代、高齢世代にとって暮らし易く、利用し易い、まちなか作りを進めます。)

**市民活動支援**  
(空き店舗等を地域やNPO・市民活動団体などが利用し易い仕組みの形成を目指します。)

**公共交通の再構築**  
(中心市街地地域の線に立地する公共施設群の利便性や回遊性の向上を図ります。)

## 活性化事業 (市案)

公共事業 ← → 民間事業

- ▷ 草津川跡地整備事業
- ▷ 野村スホーツーン整備事業
- ▷ 野村市営住宅跡地利活用
- ▷ アニマート跡地緑化広場整備事業

- ▷ まちなか「チーニング」推進事業
- ▷ 草津駅周辺情報発信事業
- ▷ 宿場街道景観形成事業 他
- ▷ 街道筋無電柱化事業

- ▷ 魅力店舗誘致事業(草津川跡地テナントミックス・アニマート跡地テナントミックス他)
- ▷ 個店の魅力向上事業 他
- ▷ スマホを使った観光スタンプラリー事業
- ▷ まちなかゼミナール事業
- ▷ 町屋再生事業
- ▷ 民間による魅力店舗整備事業
- ▷ 商店街活性化事業

- ▷ 宿場祭り・納涼祭り、街あかり、イルミネーション等のイベント開催
- ▷ まちなか駐車場相互利用
- ▷ 歩行者優先の道路整備、ホケッパーク、休憩所等のホスピタリティ整備
- ▷ 歩行空間高質化事業(ハリアフリー・カラ・舗装等)
- ▷ 子育て世代、高齢者世代のニーズに応じた施設整備
- ▷ 西友跡地整備事業(公共)
- ▷ 草津川跡地エリアマネジメント事業
- ▷ 各種市民活動支援事業
- ▷ 市街地循環バス運行事業、バス停併設駐輪場整備事業 他

平成24年10月19日  
第3回 草津市中心市街地活性化基本計画策定検討会  
資料9

※この事業枠組みを参考としながら、民間・官民事業の掘り起こしと併せて、今後、各テーマのプロジェクト会議で実施できる具体事業や実施主体を検討していきます。